

## 都立大生に聞く！

### ボランティアからつながる一步

-ボランティア経験者が語るここだけの話-

#### ゲスト

**沓掛 丈さん** 理学部生命科学専攻 修士1年  
(いきもの！サークル東京 展示活動リーダー)

#### ファシリテーター

**河原 桜子さん** 法学部3年  
(学生コーディネーター)

2022年6月9日 (木)

#### 報告

### ■ 都立大生に聞く！ シリーズ第3弾

6月9日(木)、本学の学生を対象に「都立大生に聞く！ボランティアからつながる一步-ボランティア経験者が語るここだけの話-」をオンライン (Zoom) で開催しました。当日は7名の方にご参加いただきました。

今回のゲストは、キャンパス内の松木日向緑地と生き物の保全観察を進め、節足動物を中心に展示教育の普及を行う「いきもの！サークル東京」展示活動リーダー、沓掛丈さんです。学生コーディネーターの河原桜子さんがファシリテーターとして進行を行い、和やかな雰囲気の中で話を伺えました。

「いきもの！サークル東京」の活動内容を知ること機会となるとともに、個性豊かな沓掛さんから、キャンパス内の豊かな森の生き物の多様性や節足動物に対する愛情が聞け、参加者への事後アンケートでも大変好評をいただいた講座となりました。

### ■ 「いきもの！サークル東京」の活動とその魅力

活動内容も様々で、現在主に3つの活動をしています。

1つ目は都立大いきもの園を開催して部員が好きな生き物の魅力を広く発信しています。これは文化祭だけでなく学外のイベントやwebページ上でも開催しています。2つ目は松木日向緑地での活動です。緑地にビオトープや田んぼを作って管理し、生物の保全や稲作をしています。収穫した作物はもちろん、緑地で食べられる動植物が採れたらみんなで食べることもあります。3つ目はフィールドワークです。動植物の観察、撮影、採集を目的とし、今までは高尾山、山梨や沖縄などに行きました。

ボランティア活動の魅力って？  
ボランティアって何？ どんなことをするの？  
自分の学問にどう活かされるの？

**「いきもの！サークル東京」に聞く！**

**ボランティアからつながる一步**

-ボランティア経験者が語るここだけの話-

開催日：6.9 (Thu.) 昼休み (12:10-12:50) 会場：オンライン (Zoomミーティング)

東京国立大学  
Volunteer Center

### ■ 「いきもの！サークル東京」の魅力

キャンパスには豊かな森があり、そこには歩いて行ける生き物が見れて観察出来る環境があります。森の中に入ってもらうと生き物の多様さ、キャンパスの豊かさを感じていただきたいと思います。今では水路にはトウキョウサンショウウオ、小川にはカワニナなど観ることができ、ヤゴ、カルガモ、昆虫たちも飛び回っています。またその中を歩きやすいように整備しているので間近で観察することもできる様にもなりました。

イベントや文化祭では節足動物を中心に展示教育の普及を行う節足動物園の活動を行っています。今はコロナ禍で対面実施ができないのでwebサイト上で展示を展開しています。対面で会えなくても誰でもアクセスでき、生き物を楽しく学ぶことが出来る展示を実現しようと不慣れな中、webの設定のプログラミングを学び予定より半年遅れましたがサイトで発信しました。細部の観察ができるように大きく写真を撮ったり動いている様子を映像を載せたり、飼育場所を生配信して見れるようにして観察出来るようにしました。今でも色々な方がアクセスして頂いているので、コロナが収まっても継続して続けていきたいと思っています。

### ■ 活動を続ける理由・伝えたいメッセージ

活動を続ける理由は生き物が好きだからです。好きな生き物に触れ合ったり関わっていられたり、色々な人から生き物の情報を得られるのも魅力の一つです。また、生き物の情報を発信して生き物を知ってもらいたい気持ちもあります。世の中を少しでも生き物に優しくなれるような社会にしたいです。生き物の現状や魅力を知ることにより、それを伝えることが出来るのでこの活動を続けていきたいです。

放棄された田んぼは荒れて水面がなくなり水面が必要な生き物は住めなくなります。節足動物園の活動も展示しているときは魅力が分かってもらえますが、辞めてしまうと伝わらなくなります。展示や谷戸は継続的な活動が必要なので、この活動は継続が必要と思っています。皆さんが持っている生物の知識、経験も興味があり、是非知りたいと考えています。



### ■ 参加者の事後アンケート

- 荒れていた田んぼを復活させ、いろいろな生き物が生息するようになったこと。
- 後継者の話がとても印象に残りました。この活動自体が時間をかけて自然環境を回復し、維持することです。
- 沓掛さんに限らずいきものサークルメンバーを囲む会が別途設けられると嬉しいと思えるくらい刺激を受けました。
- 動物を紹介するサイトを作成したりと、そこまでできる熱意が素晴らしいと思った。
- 活動内容をわかりやすく楽しく説明されていたのが良かったです。学内敷地にそのような場所があることも、今日初めて知りました。